

業務そくほう

日本貨物鉄道産業労働組合

2025. 6. 13 日

No. 741

2025年夏季手当 最終回答

本部は、6月12日、2025年夏季手当最終回答を受けました。以下、報告します。

- 1. 基準額** 基準内賃金の1.73箇月分とする。
- 2. 支給日** 2025年7月7日(月)とする。
- 3. その他** 支給額には、ライフプラン支援金を含む。

「本部」

会社の経営状況を理解しつつも最終回答を聞いてがっかりしている。

回答書に、『物流の2024年問題やカーボンニュートラルの実現など社会課題の解決に貢献するためには、グループ社員の力を結集して「JR貨物グループ中期経営計画2026」に掲げる5つの基本方針に基づく様々な施策を着実に進めていく必要がある、2025年度の事業計画達成に向け社員一丸となって奮起することを期待する』とあるが、この最終回答では、奮起するどころかモチベーションは下がり、中期経営計画2026を着実に進めていくことにも暗雲が立ち込める。また、「2024年度単体経常利益△8億円となり4期連続の赤字となった」と言うが、以前から指摘しているとおり、会社の業績は連結経常利益で判断してもらいたい。

7月1日から始まる人事制度一部見直しにより、昇給額が500円程度になってしまう者が多く発生し、「昇給額低額」「ベア低額」「夏季手当低額」と三重苦となり、会社に対して何を期待すればよいのか不信感と失望感だけが残ってしまう。他の企業は、将来に向けての賃金改善を積極的に進めており、労働条件の最たる賃金改善をしなければ、離職は続き優秀な人材を確保できず、発展するどころか衰退の一途をたどっていくことになる。

「自分がある時だけ何とかなればよい」と考えている経営陣がいれば即刻離れてもらい、夢と希望を持った若い社員のためにも、将来を見据えた会社づくりを真剣に考えていただきたい。

本日の最終回答に対して、到底納得できる中身ではないが、「人財への投資」を積極的に図って頂くことを強く要望し、これ以上の上積みは困難と考え席上妥結とする。

以上

これまでの取り組み、ありがとうございました